

パモジャ PAMOJA



第26号
青年海外協力隊 巢守 世那
2026年 1月20日発行

Hakuna matata!

Hamjambo?

タンザニアの観光といえば、サファリです。特に有名なのは、セレンゲティ国立公園とンゴロンゴロ保全地域です。サファリとは、スワヒリ語で「旅をする」という意味ですが、ここでいうサファリは国立公園や保護区の中を車に乗って野生動物を見ることです。今回、初めてサファリに行きました。目の前にはライオンキングの世界が広がっていてずっと興奮していました。動物たちの世界の中に少しでもお邪魔させてもらい、動物たちの日常の様子をすぐ近くで見られたことは、一生忘れられないと思います。広大な土地で、のびのびと過ごす動物たちやどこまでも続く自然から、パワーをもらいました。ライオンキングに出てくるハクナマタタはスワヒリ語なのですが、自分の悩みがちっぽけに思えて「Hakuna matata～:心配ないさ～」と叫びたくなりました。そして、この美しい世界を私たち人間が奪ってはいけない、守らなければいけないと強く思いました。



ヒョウの赤ちゃんかわいい～!



ライオンが自分たちの車の横をゆっくりと歩いて行った時は、息をのみました。



この時期はヌーが、雨が降って草が生えた場所に出産と子育てをするために、大移動をするのですが、「木がたくさん生えているな。」と思ったら、ヌーの大群だったときはびっくりして笑ってしまいました。

